

もう梅雨入り？



いもねえさん

あら～こんにちは！

こんにちは！

あっ、すみません、まちがいだったわ。

でも知らない人ではなかった。

まちがえちゃった、から始まり、どうしてます？元気ですか？になり、、、

私も退職しちゃったから。。。

今は少しだけ仕事のお手伝いをするんですけどね、一人暮らしだし。。。

あっ、私も一人暮らしになったんですよ。。。

何もしていないとだんだんと人恋しくなるんでしょうかねえ、、、

と、しばしの立ち話。

お知り合いなんですか？といっしょに居た人に聞かれた。

うーん、知り合いというか、知らなくはない、というか、、、

一人暮らしという共通点ができたの。

イベント

漁協婦人部の朝市。

1か月に1回開かれる。

人づてに聞き、行ってみたいと思いつつ忘れていたが、去年初めて行ってみた。

その時は終了ちかくであんまり品物がなかった。

朝9時から30分が勝負よ、と婦人部のオバサン。

オバサンたち、皆厚化粧で、活気あるなあ。。。威勢がイイ！

カレンダーに印をつけ、かかさず行くようになった。

どこにも売ってないものや、婦人部の研究した惣菜がある。

各地の農協婦人部の活動もすごいけど、漁協婦人部の開発食品もいいねー。

添加物とか何にも入っていないし、そのオバサンたちが作っていると思うと安心。

漁師の奥さん達の経験者の結集って感じ。

今日は早くに行ったのに沢山の人だった。

のぼりが1本立っていることが、今日は朝市です、の印。

やっぱり元気があるってイイね。オバサンパワーはここでも炸裂だ。

住まいをシェアする

今都内ではシェアハウスというのがあるという。

多くは若者。

私は一人暮らしになったが、住まいをシェアするのもいいかも、と思うようになってきた。

息子ぐらいの年だと、力仕事とか頼りになりそう。

男女の関係にもならない。

異性の方がお互い無関心でいられそう。

人間関係もラクなような気がする。

そして、やはり異性となると少しは身綺麗にしようと思うかも。

ご飯なんか一人分ならめんどうだけれど、何人か分なら作ろうという気にもなる。

洗濯なんかも請け負ったりして、、、

これじゃあシェアハウスじゃない、下宿屋だー

年配者数人で一緒に暮らすというグループも何回か集まって計画していても、

結局意見が合わなかったりして解散したという話も聞く。

お金の問題も出てくるし。

同年齢だとそれこそ老老介護で最後はどうなるのか考えただけでダメだ、こりゃあ。

それにしても若者はどんどんいなくなり一人暮らしの年配者が増えていく。

これからどうなるんだろう。。。。

二世帯住宅って、その後どうなるんだろう。

次の世代もその家に二世帯で暮らすのかなあ。そううまくはいかないような気がするけど。

お肌は？と又きた。

いつもは留守電にしているが、たまたま横に居たのでつい受話器をとってしまった。
こちらは福岡県の、、、

そうだ、先日知人から聞いた方法でいこう。

いつも使ってるのがあるので、、、と言えればいいんだ。

と、思ったら先に、いつもお使いのものはあると思うんですが、ときた。

ええ、そうですね。

シミ、ソバカス、シワ、タルミなど気になりませんか？

ええ、気になりません。

いつもお手入れされてます？

もう、、、何にもしてないけど、気になりません。

いきなり、プチッと切れた。

今忙しいので、などと言ったら、又電話がかかってくるのだ。

私還暦。シミ、ソバカス、シワ、タルミ、あるのが普通。

それがなくなったらどうだというのだ。

この年齢になったら、そんなことで勝負はしないの。

農協というところ

NPOの畑で作る野菜の苗を買いに農協へ行った。

大きな畑ではないので22本。ナス、ピーマン、トマト等選んでいた。

おばあさんが、これを植えるといいよ、とシマウリを指した。

聞いていないのに、3枚になったら先を切って、、、と教えてくれる。

自分家で毎年いっぱいできるから今年も作るんだ、と言って箱に1本入れていた。

私の選んだナスを見て、ナスの説明を始めた。

私はナスはうまくいったことがないというと、

野菜クズ入れとるか、ウチもナスを作ろうと1本入れた。長ナスだから長いよ。そうですか。

会話はけっこう楽しい。

何よりそのおばあさんの得意げな笑顔がいい。

話が終わったかと思ったら又もどってきて、これからはナメクジだからねと説明が始まる。

あなた、スイカは作らんか？場所がないですから。

じゃーまたねー、とそのおばあさんは3本の苗を買って帰った。

きっと一人暮らしなんだな。今日はいっぱい会話をしたんだろうなー。

苗を抱えて帰ろうとしたら、今度はオジサンだ。

これはニヨロニヨロだ、今植えるといい、と。何ニヨロニヨロって。

ははは、

何とも農協って楽しいところだ。

気軽に話しかけてくるし、聞いたら方言いっぱいに答えてくれる。

農協へ行くと私まだまだ若いんだと思ってしまう。

たった6日では。。。

被災地の学校へのスクールカウンセラーって、東京都からの派遣は最長6日だって。信じられない。6日で何ができるの?と思ったら、ケアをするんじゃなく助言をして帰るんだと。それって、現地の人に失礼な話だと思う。現地は頑張ってる。派遣には助言してくれる人じゃなく、ケアにあったってくれる人がほしいのではないの? 助言は現地の人が派遣された人に対して行うものだと思うけど。

スクールカウンセラーって一人の子供をある程度継続してみるのが普通ではないかと思う。私の暮らす離島。医師が交代する科だと不安だ。私のお産など検診の時、毎回医師が替わっていた。いざ出産となると見たこともない医師が来た、だれこの人という感じ。いつもいる助産師さんが頼りというものだ。

子供の心のケア。地元でじっくり対応できればいいのだろうけれど。それぞれ職場があるので短期にしか派遣できないということだ。現職じゃなくてもいいじゃない。最長6日で交代なんて交通費だってムダでしょ。中には視察ぐらいで帰る人もいるんじゃないのかなあ。

退職した教員がいっぱいいる。特に団塊や退職したばかりの還暦組など経験豊かだし、時間はあまるし、こういう方たちに応募してもらって時間の許す限りの長期の派遣がいいのではないだろうか。何しろ教員というのは日々児童生徒と向かい合ってきたし、研修もたくさん受けている。この状況でスクールカウンセラーの資格うんぬんではないと思うけど。

特に、天下っていない教員や養護教諭というのは、本当に子供好きな人が多い。心をこめてケアにあたってくれると思う。元校長というのはあてにならないけど。60代前半なんてまだまだ元気。このあふれる人材を使わないのはもったいないと思う。

私の知人でもボランティアでもいいから参加できたらと思っている人はいる。ただ、もう退職してしまったら元教員もただの人になってしまうんだなあ、、、と。

もっと頭を柔軟にして考えてほしい。お役所仕事でなく。

結局聞き役なのだ

友人に電話をした。

ちょっと聞いてもらいたかった。

でも、、、元気～から始まったら相手は元気じゃなかったものだから、

延々と話が始まった。

だんだんと、ふーん、とか、そうなんだ、になって疲れてきて、結局私の話はしないうちに、お客様がきたのか、他の電話が入ったのか、あ、ごめんと電話は終わった。

もう電話を切りたかったから、ちょうどよかった。

そういうことってあるよね。

そう、私はなんでこういつも聞き役になるんだろう。

友人はきっとスッキリしたんだろうなー。

メルトダウン

やっぱりそうだったんだ。

学者はみんなそう思っていたんだ。

はっきりとしたデータがでないうちは公表できないとかなんとか言っちゃって。

いつまでも収束しない原発。

ここまでの影響があるなんて。そしてこれからも。

本当にこわいと思う。その地の人のことを思うとやりきれない。

新聞にはもう私の理解をはるかに超えることばかり。

ただ、収束していないこと、大変な事態になってしまっていることだけは確かだ。

その影響ははかりしれない。これからもわからない。

予想もつかない事がこれから起こるのかもしれない。

人間の生活ってそんなに簡単なものじゃない。

築き上げてきた生活をそう簡単に換えられるものじゃない。

実際に知らされていないことって、まだまだいっぱいあるんだろうな一。

おじさんとおばさんがまだ行方不明なの。

普通にさらっと知人が言った。

2か月半たって、受け入れざるをえなくなってやっと言葉に発することができたのだろう。

そう思うと、普通に言ったその言葉がよけいに切なく聞こえる。

バイトがみつからないって。

今春、大学に進学し一人暮らしを始めた息子。

大学生活は楽しいといていた。やりたい勉強だからと。

そういう言葉を聞くとほっとする。

だんだんと連絡がこなくなった今日この頃、それでいいのだ。

みんな元気で自立しましょう。もちろん私も。

バイトを探してるけどみつからないらしい。

もう何軒もいって見たけど、と。今のところ全部アウトと。きびしいことがわかってきたらしい

。

高校生の時にもバイトは経験した息子だけど、今はバイトもシェアする状況であんまりバイトはできなかった。

知人の大学院生の息子の就活も決まらないといていた。

新聞ではリコーが3年間で1万人をリストラすると発表したとあった。

職を失う人、職を失った人は多い。

先が見えないのって不安だと思う。特に子供のいる家庭は。

どこもここもキビシイね。

国民目線なのかと疑う。

民主党の議員3人がフィリピンでゴルフをしていたという報道があった。

まさか、ウソでしょう？

もし本当なら、この国難の時にそれができる神経がわからない。楽しかったのだろうか。

もう辞職してどこへでも行ってゴルフを楽しめばいいのに。

やっぱり、議員というのは別世界の人なんだ一。

そして菅おろしとかいって、内閣不信任案を提出するの？

それから、解散総選挙となるのかしら。

もしそうなったら、選挙にかかる費用は議員さんたちに出してもらいたいですね。莫大な費用。

今、国会を空白にしているのかと思う。

多くの国民が助け合おう、復興に力を注ごう、知恵を出し合おうとしているのに、

私には、この国の国会議員は、国民の生活とはずい分かけはなれた所に存在しているとしか思えない。

新聞の「西 正」氏の言葉は大いに私にはうけた。

「菅おろし」やってる場合か、という見出しでした。

不謹慎だからと自粛するだけでは復興は進まない。しかし、今の政治家たちの姿こそがあまりに「不謹慎」であり、「自粛」して然るべきだと思えてならない。と。

まったくその通りだと思います。

梅雨入り

もう梅雨入りしてしまった。

今、出窓で苗を育てている。

タネから発芽させるのって楽しいよ、虫眼鏡で毎日発芽してないか見たりして、、、
発芽のきざしをみると、ヤッターと一人で喜んでる。白いプチッ、だったり土の盛り上がりだっ
たり、、、

小さすぎてまだ外には出せない。台風も来るらしい。

日光不足で徒長してしまうかな～

外にヒマワリのタネをまいた。双葉が出ていた。

放射性物質を除染する力があるらしい。この地は離島でフクシマからは遠いけれど、なんとかヒ
マワリを咲かせたい。

そして、ヒマワリの花を見てフクシマを忘れないようにしようと思う。

ヒマワリの花を見てくれた人にはフクシマの事を話すことにしよう。

雨で外は暗いし風も強い。

それでも、梅雨の時期は植物が活着する時期だし、タネも発芽しやすい時期でもある。

肥料もうまくきいてくれるだろう。

今日は霧雨の中、アジサイを挿し芽しようと、濡れながらアジサイを切って挿した。

梅雨は梅雨で楽しまなくっちゃね。

明日は倉庫で、ポット苗を作ろうっと。

養護教諭臨時職員募集のお知らせ

これは、東京都から震災の被災地に現職の養護教諭を派遣するために、
経験のある養護教諭をその補充として臨時で配置するというものようだ。
そういうお手紙がきた。

私は還暦なんだけど、何歳ぐらいまでの人を対象にしているのかしら。
これは、つまり産休代替要員のようなものね。日額10900円。
応募する人なんているのかなあ。私はしません。

私は定年退職した養護教諭を対象に被災地に何かの応援の形でのボランティア募集というのがいいと思うんだけどなあ。
心にも時間にも余裕がある人が被災地には必要と思うの。
それは定年退職者でしょう。
団塊や還暦はまだまだバリバリ元気です！この年齢層を使っただけませんか？
そこで得たものをこれからの仕事に生かすことはできませんが、これまで得てきたものを被災地に生かすことはできると思うのですが。。。。

動物好きっていいなあ。。。

知人がワクワク顔で言う。

北海道で暮らすつもりだ、と。

牧場で働きたい、動物はどんな動物も全部好き。お世話も好き。

そして掃除が大好き。体力あり、よく働く。

たしかに彼女を見ていると、犬の気持ちがわかっているんじゃないかと思う時がある。

事情があって自分では動物を飼っていないけれど、、、

お話できてるんじゃないのかな、彼女は。

いいなあ。。。。

私、動物苦手。犬とかネコも。人生において何か損してるなあ時々思う。